

「ガーデンテラス尾山台」が2017年グッドデザイン賞を受賞しました。



「和ごころ」をコンセプトに、 日本らしさと外部環境を積極的に取り入れる住まい

尾山台の閑静な住宅街を通る坂を抜け、丸子川を渡ったところに、地域交流スペースをもつ高齢者の住まいを計画しました。敷地は緑豊かな土地であったため、閉ざされた施設としてではなく、以前の緑地のように周辺環境と共存していくことが出来る住まいと、様々な交流の場を提供したいと考えました。

1階の地域交流スペースは入居者だけでなく、近隣住民に開放可能であり、災害時には二次避難スペースとして機能することが出来ます。南北にはそれぞれ交流テラスを設けるとともに、屋上にはガーデニングが出来るスペースを配置し、入居者や訪問者がこの敷地の恵まれた外部環境に触れる機会が多くなる計画としました。

2階から上階は南側の採光だけでなく、北側の緑地や丘陵地に広がる住宅街の眺望を積極的に取り込み、ニーズに柔軟な対応ができる多様なプランを配置しています。

審査員評価

周辺環境に対して開けた老人ホームが実現できている。1階に地域の人が交流するスペースもそなえ、見た目だけでなく実際に街に開いているところも良い。周辺の緑地の眺望を積極的に取り込めるように手すりもガラスになっているのでベッドから緑を見えることもできるのであろう。きちんとデザインされたプロジェクトであると感じさせると評価されました。

介護付き有料老人ホーム

GARDEN TERRACE

ガーデンテラス尾山台

施設概要

所在地	東京都世田谷区玉堤 1-17-18
開設	2017年3月1日
事業・運営主体	シマダリビングパートナーズ(株)
企画	シマダアセットパートナーズ(株)
類型	介護付き有料老人ホーム (一般型特定施設入居者生活介護)
土地・建物の権利形態	事業主体所有
敷地面積	1,198.12 m ²
構造・規模	鉄筋コンクリート造・地上5階建て
延床面積	2259.29 m ²
設計	(株)グローバル設計
施工	朝日建設(株)



エントランス



5F ラウンジ